

個別施設計画

策定年月 R2.1

施設名	水産研究所(内水面研究室)		所在地	津山市二宮1878-1		
敷地面積	3,234.00 m ²		棟数	3 棟 (計画記載対象 1 棟)		
延床面積	451.69 m ²			※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	本県内水面漁業及び養殖業の振興を図るため、河川湖沼の環境保全や資源回復、魚病のまん延防止や養殖技術の向上等に係る調査、研究を行う。					
【想定される自然災害】						
予想震度 <u>5弱</u> 津波 <u>—</u> 浸水 <u>0m以上0.5m未満</u>						
建築規制	非線引き都市計画区域、準工業地域(建ぺい率:60%・容積率:200%) 大規模集客施設立地制限地区					
エネルギー使用量 (2018年度)	電気 28,113 kwh	ガス 3 m ³	水道 43 m ³	燃料 () — ℓ		
管理上の特記事項	敷地内未利用地なし 敷地内貸付地なし					

1 施設内建物の概況

名称	本館	
築年(西暦)	1982年	
構造	鉄筋コンクリート造 2階	
建築面積	210.00 m ²	
延床面積	360.00 m ²	
主要な用途 (室名等)	魚病相談・研修室 2室 飼育・病理実験室 2室 魚病検査・無菌室 2室	
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備	
利用状況	高	
耐震性 ※1	有	
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	—
	中性化 ※3	
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適
	地盤沈下 ※5	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	空調設備 給排水設備	

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

本施設の機能を本所(瀬戸内市)に集約し、施設を統合する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
本館	<ul style="list-style-type: none">・魚病相談研修室等を本所の建物へ移転して機能を集約する。・予防保全を図る。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

予防保全を図る。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
本館	予防保全			予防保全を図る。							

4. 概算費用

--